



浜松観光ボランティアガイドの会

大河ドラマ「どうする家康」と浜松 講演会



講演の様子

6月20日(火)13時半から、浜松市産業部観光・シティプロモーション課鈴木健吾氏による当会研修部主催の講演が、浜松市地域情報センターにて、66名の参加で開催されました。

今回の講演は「大河ドラマ『どうする家康』と浜松」というテーマでした。浜松市では、ドラマの放送をきっかけに観光振興と地域経済の活性化を図るため、官民一体となった「家康プロジェクト推進協議会」を立ち上げ、地域一体となって進めてきた事業などが数多くあるそうです。また、市民や企業の自発的な取り組みを促す「Yes!家康プロジェクト浜松」の創設や、街なか等へのシティラッピングなどを通して、家康公ゆかりの地としての認知度向上と機運醸

成を図る様々な施策について詳しく説明して下さい、私たちもこの目まぐるしく展開してきた数か月を振り返ることができました。

大河ドラマ館のショップの一番の売れ筋商品は葵の家紋付きコカ・コーラだとか。ショップには「浜松といえばこれ!」というものが多く、浜松の名産品をアピールできる良い場所だと思っています。

浜松市民にも、大河ドラマ館に早い段階から関わり、盛り上がって欲しいということから、ドラマ館整備過程において、イベントスペースの外周通路のアスファルト部分やドラマ館施設内の土間部分にメッセージを書き込んでもらう企画や、市役所内のポスター装飾など実施してきました。これからもどんな企画が用意されているのか、楽しみです。

さて、浜松城も、犀ヶ崖資料館も大河ドラマのおかげで来客数が増え、うれしい悲鳴の私たちですが、できる限り、市とも連携しながら、この一年を盛り上げていきたいものです。

広報部 松沼素子 (南ブロック)

中部経済連合会 浜松城視察旅行

5月12日(金)に中部経済連合会の視察旅行の皆様を鈴木会長と3人の副会長の計4名で浜松城にご案内しました。

お客様は名古屋鉄道の会長様以下、中部地方(主に愛知県)の運輸、観光関係、ホテル、商社などの皆様30名で、午前中に岡崎城を見学してからホテルコンコルド浜松に到着しました。ツーリズムビューロー顧客推進事業部の鈴木部長と一緒にホテル正面玄関でお迎えしました。ホテルでの昼食後、浜松城見学に際して、浜松市観光・ブランド推進担当部長の斎田様の歓迎のご挨拶もありました。

浜松城のガイド時間は40分と短いものでしたが、公園駐車場から本丸を經由で天守閣に向かう道中を利用して、引間城跡や、浜松城の変遷、三方ヶ原の戦いをはじめとする浜松在城時の徳川家康についてなど様々な話題を語りばめてご案内をしました。天守閣内を自由見学していただいた後、埋門を通過して大河ドラマ館入口までお送りする経路を取ることで、なんとか浜松城のメイン部分を一周していただくことができました。

私たちガイドはホテルコンコルド浜松の玄関に戻り、次の見学場所(設楽原歴史資料館)に向かって出発するバスをお見送りして、ガイドを終了しました。

愛知県の皆様にとって、静岡県は隣県ではありますが、三重県や岐阜県に比べ圧倒的に情報の少ない隣県です。今回の大河ドラマを機に愛知県の皆様の関心が静岡県、なかでも浜松に向いてくれればいいなあと思いつながりのガイドでした。

副会長 大見美保子

会員の交流広場

たかぽんの独り言



ある日、大河ドラマ館のお田鶴の方(関水渚さん)の鎧の前でボランティアをしていると、お客様が私の名札を見て、「もしかして?」と話し掛けて来られました。こちらも調子に乗って、「そうなんですよ、世が世なら引間城主なのです」と答えたら、「記念写真を撮っても良いですか?」とスマホを向けられたので、かっこよくポーズをとった名札だけをアップで撮影して帰られました。椿の花言葉(控えめな素晴らしさ)

5月23日(火)、付近に(銭取り)など家康伝承も残る青少年の家でブロック会議を開きました。終了後は西ブロック恒例の皆でワイワイおにぎりランチです。そして満腹になった後はミニ研修のスタート、しかし周りを見回すと、おにぎりだけ食べて居なくな

った人たちが何人もいます。わあ〜食い逃げだぁ! 青少年の家のある住吉墓苑平和記念広場は旧陸軍墓地の跡地です。周囲には慰霊碑や古墳、太平洋戦争で上陸したアメリカ軍が進撃してくるのを迎え撃つための防御陣地(トーチカ)が埋もれてわずかに銃眼が覗いています。

散策の後は、てくてく歩いていける国の登録有形文化財、昭和6年に通水式が行われた旧住吉浄水場の見学へ。原則一般非公開ですが今回特別に職員さんのガイド付きで見学をさせていただきました。旧常光水源地から天竜川の水が8キロの旅を終え(着水井)に到着→(ろ過池)できれいになった水は(接合井)→(ポンプ室)→(配水池)へ、そして(直送ポンプ井)から低い位置の家庭には自然流下で、高い位置の家庭には(ポンプ室)で加圧されて配水されていましたが、昭和40年代に役割を終えました。私たちの青少年時代、蛇口をひねれば出てきた水は、ここから送られて来ていたんですね。最後に希望者で阿弥陀橋伝説の地に建てられた石碑を見学して皆さん帰宅の途につきました。



住吉浄水場にて記念撮影

西ブロック 飯尾 隆

近郊の貴重な歴史発見

南ブロックミニ研修会

南ブロックは6月14日(水)、横須賀城址・木原畷古戦場・磐田市旧赤松家などを訪れるミニ研修会を行いました。この日の講師は、横須賀育ちの大石秀男さんと、奥様の親戚があり若いころから横須賀・磐田に馴染みの深い杉本忠久さんでしたので、内容の濃い研修になりました。以下、その一部を報告します。

横須賀城は、武田軍に占拠された高天神城を攻略するために大須賀康高が築いたのが始まり。江戸時代には、譜代大名の居城として整備が進められました。

最も印象的なのは、丸石で築かれた「玉石積み」の高石垣(復元)。石切り場のない横須賀では、小笠山の岩脈から出る太古の川が運んだ河原石を掘り出して積んだようです。廃城後払い下げられた石垣の石は、旧見付学校の石垣として現在も見ることができます。また、浜松で5代が城主を勤めた井上家の先祖井上正就(老中)も横須賀城主でした。正就は江戸城初の刃傷事件により死亡。墓所は城近くの本源寺にあるそうです。また、今も浅羽町に残る江戸時代の『命山』は、第12代城主本多利長の築いたものとのこと。

旧赤松家では職員の方から赤松則良の偉業と建築物の特徴などについて説明をしていただきました。幕臣赤松則良は、勝海舟らと咸臨丸で渡米しただけでなく、造船技術を学ぶためオランダへ留学しました。後には、磐田原の開発に留まらず、明治政府に請われ、横須賀造船所長、海軍中将などを歴任し、日本の近代化に大きな足跡を残したそうです。犀ヶ崖資料館展示の『勝軍地蔵』を寄贈した安間家が徳川家康から下賜された葵紋入りの槍や漆器類も見られ、興味深かったです。

6月終了の全国旅行支援の適用により、割引に加え二千円分のお土産まで付くという『超お得』な研修旅行でもありました。



丸石で築かれた高石垣をバックに記念撮影

井上正就(老中)も横須賀城主でした。正就は江戸城初の刃傷事件により死亡。墓所は城近くの本源寺にあるそうです。また、今も浅羽町に残る江戸時代の『命山』は、第12代城主本多利長の築いたものとのこと。

広報部 馬淵 豊(南ブロック)

北ブロックミニ研修会 新川・権現谷川源流を訪ねて

4月15日(土) 北ブロックでは、北部協働センターでの9時20分～10時30分までの定例会に引き続き、出席者25名(24期入会者4名、25期入会者5名、退会者2名他)が車8台に分乗して、40分程ですが「エアパーク」の視察研修を行いました。その後付近の中国料理店にて24・25期の新人及び退会者の歓送迎会を行いました。当日は、午後から大雨予報も出ており1日雨の中でしたが、午後から小降りにもなったので、好評のランチパーティの後佐鳴湖へ注ぐ新川・権現谷川源流を訪ねて付近の寸田ヶ谷の三社神社、



浜松エアパーク

馬野に、匂う榛原(はりはら)入り乱れ、衣にははせ、旅のしる志に」(訳：引馬野で色鮮やか咲いているハンノキの原に入り乱れて衣服を染めなさい。旅の記念に)の句碑があります。この歌は万葉集に現存します。(注：この歌の解釈には諸説あるが、南信一「萬葉集駿遠豆論考と評釈」等による)

次の不遣池(やらずのいけ)巖島神社は、持統天皇の御代687年、大雨洪水の際長寸奥麻呂が水難鎮護の為、不遣水源地に勧請鎮祀したと伝えられています。天保11年(1840)再建。新川上流の水源地であり「雨乞い」伝説と「二匹の大蛇」の由緒が語られています。

三嶋神社は、大永年間(1521～1528)伊豆の三嶋明神(現在の三嶋大社)の分霊を勧請したものです。元亀3年(1572)、三方ヶ原合戦のおり徳川家康が、当地馬船に陣を構えた折、武田軍も馬に水源の飲み水をあてたお礼として馬場美濃守により青銅20貫文寄進ありという伝えがあります。累代藩主は当神社を領内の山神として篤く崇敬。神社東側には権現谷川が流れています。ここには三葉の松があり40センチぐらいの葉身が一つの葉本から3本出ており、この枯葉を保持すると幸せを招くとのことでお持ち帰りの方もいました。

エアパークでは、航空機模型やメカニズム等を紹介する展示資料館、時間の制約で映像見学はできませんでしたが全天周シアター、練習機の実物の展示格納庫を見学し、ガイドの際の知見を得ることができました。また佐鳴湖に注ぐ川の上流の史跡等を初めて見学する方も多く有意義な1日でした。

北ブロック 植田善和



雨の中の三社神社



三社神社に立つ句碑

◆会員の皆様へ夏休み子供講座と県民の日記念ウォークのお知らせ◆

①夏休み子供講座

家康くん、浜松城、もっと知ろう、調べよう!

*日時:7月30日(日) 講座
9:30から12:00

*場所:北部協働センター

*内容:「三方ヶ原の戦い、450年!」

*日時:7月31日(月) 現地学習
9:00から12:00

*場所:浜松城公園中央広場集合
浜松城～元城東照宮…厩ヶ原古戦場
～浜松城公園戻り

*申し込み期限:7月20日(木)

②県民の日記念ウォーク

『家康の散歩道』大河ドラマ館の地を歩く!

*日時:8月27日(日)
9:00～12:00頃

*定員:80名

*申し込み期限:8月21日(月)

浜松観光ボランティアガイドの会

夏休み 子供講座

家康くん、浜松城、もっと知ろう、調べよう!!

開催期日 7月30日(日) 講座

7月31日(月) 現地学習

※雨天中止

時間

1日目 9:30～12:00

2日目 9:00～12:00

参加費

対象者

小学校3年

浜松観光ボランティアガイドの会

募集人員

20人

注意事項

※コロナ感染対策

Yes! 家康プロジェクト浜松

三方ヶ原の戦い
450年

Yes! 家康プロジェクト浜松

もっと知ろうよ はままつ!

ボランティアガイドと一緒に

『家康の散歩道』大河ドラマの地を歩く!

どうする!! 行って 見て 知ろう 徳川家康公ゆかりの地 歩いて巡るコースです!

とおとうみふんき ひでたごろう はちまんぐう
浜松駅北口⇒遠江分器稲荷神社⇒秀忠公誕生地の井戸⇒浜松八幡宮⇒
つばきひめ ひくまじょう さいががけ
権姫観音⇒元城東照宮(引間城跡)⇒浜松城(ません)⇒厩ヶ原古戦場(資料館)

日時 8月27日(日) *雨天中止 参加費無料

9:00～12:00頃 *最終～9:10/10人ぐらい集まり次第順次出発します。

申し込み方法は、上記①はメール or WEB、②は往復はがき or WEBです。詳細は「ははまつ案内人」HPをご覧ください。

新入会員の入会動機



「浜松観光ボランティアガイドの会」に入会してしまいました。浜松が好き、何か面白そう、そんな理由で門をたたきました。研修の資料もたくさんいただき、現地研修も後半となっております。先輩方が立派な案内人として築かれてきたものは歴史が好き、人と話すのが好きなどの他に日々の努力勉学の賜物です。

これから先どうなっていくのか自分は「やрмаいか」「やってみんとわからん」だけでは済まされない責任を感じます。

中ブロック 丸山幹子



私が生まれて育った所は、北遠の『春野町』です。四方を山に囲まれ、清き「気田川」の流れる所です。浜松の会社に就職し若いときは、「あれもこれもと色々挑戦したナー」と思い出し、会社の職位と共に「仕事重視」で定年を迎えた。

あの日から14年!!今は昼間、「多肉植物」を中心に「庭いじり」や「日曜大工」。夜は息子がやっている「居酒屋」の洗い物で、お客さん達とのやり取りをニコニコしながら、せっせと皿洗いです。時々、息子では情報不足の春野町や歴史の話になると声がかかり、「親父!!出番だぞ〜」と。そんなある日、ガイドの会会員の大石さんから入会のお誘いを受けました。

思い返せば、最近「春野町の歴史」や「春野町に伝わる民話」など、そして「浜松戦国史」など、知らず知らずに自分の目が向けられているナと感じる様になり、入会のチャンスと決心しました。

皆様よろしくお願ひします。

南ブロック 堀出敏夫

6月のガイド活動 《明るく楽しくやрмаいか》

「浜松城」・「犀ヶ崖資料館」・「浜松まつり会館」にて、来場者にガイドを行っています。またこの3カ所の他に「浜松市観光インフォメーションセンター（浜松駅構内）」や「家康の散歩道」同行ガイド、各種イベントとタイアップしたガイドなど幅広く活動しています。

《5月度出前講座》

19日 金 浜松市立鴨江小学校 16名

《6月度出前講座》

27日 火 浜松市立和田小学校 100名

《5月度同行ガイド》

13日 土 富塚協働センター 20名

《6月度同行ガイド》

8日 木 浜松市立東小学校 58名

16日 金 浜松市立曳馬小学校 118名

22日 木 浜松市立砂丘小学校 7名

《浜松城》

21日 水 浜松市立伊佐見小学校 30名

22日 木 浜松市立萩丘小学校 130名

《浜松まつり会館》

8日 木 浜松市立広沢小学校 148名

30日 金 みどり会 35名

《犀ヶ崖資料館》

1日 木 なごやんツアー 8名

2日 金 浜松市立追分小学校 28名

歴史探訪の豊橋教室 21名

4日 日 豊川旅行センター茶華友の会 43名

8日 木 浜松市立飯田小学校 105名

10日 土 クラブツーリズム 40名

15日 木 浜松市立光明小学校 11名

16日 金 浜松市立村橋小学校 7名

浜松市立追分小学校 30名

18日 日 富士宮歩こう会 76名

20日 火 浜松市立新津小学校 119名

21日 水 浜松市立伊佐見小学校 30名

24日 土 クラブツーリズム 22名

29日 木 岡崎商工会議所情報文化部会 23名

30日 金 浜松市立初生小学校 126名

はままつ案内人会報 252号

編集・発行 浜松観光ボランティアガイドの会

〒430-0946 浜松市中区元城町 100-2 (浜松城内)

TEL 053-456-1303

メールアドレス mail@hama-svg.jp

ホームページ http://www.hama-svg.jp/

はままつ案内人

検索



家康公ゆかりの地